

木屑を燃料に地域スギの不燃材を生産

ドライウッド上越協同組合

「根曲がり材など豪雪地の林産材の課題解消」「乾燥コストの削減」「クリーンエネルギーの有効活用」と三拍子揃った先進事例である。不燃材の全国放映により受注急増中

所在地：〒949-1601 上越市名立区名立小泊 102 - 17 電話番号：025-537-2445
FAX番号：025-537-2440 設立：平成10年8月 出資金：12,000千円
組合員数：6人 組織形態：同業種同志型組合 地区：上越市、妙高市
主な事業：製材業、木製品製造業
組合専従者： URL：<http://park18.wakwak.com/drywood/>

背景と目的

蓄積量が年々増加している地域国産材を有効活用し、住宅性能に対する需要者のニーズにマッチした高品質の製品を生産し、低コストで供給することが、木材、製材業の再生と活性化に必須である。このコンセプトを基礎に、当該地域の製材業、木材製品製造業者6社が集結し、平成10年8月に当組合を設立した。同時に、「遠赤外線燻煙乾燥処理」による共同事業に取り組んだ。その後、平成15年に更なる高付加価値化を目指し、難不燃材生産事業に着手。現在は、国土交通省の認可を得て、販売促進活動を実施している。

事業・活動の内容

自然乾燥法は、長期間を要することから、多くの素材を在庫することになり、コストアップにつながる。また、従来の「燻煙熱処理装置」による乾燥では、ひびなどによる歩留まり率や品質の低下をきたす。当組合の「遠赤外線燻煙熱処理」は、赤外線の放射率を高めて短い時間で乾燥でき、コスト削減、品質向上が可能となる。また、樹木組織の仮導管にある閉鎖壁孔壁を破壊することにより、薬剤浸透性を大幅に改善できる。難燃、不燃剤の浸透が容易になることから、更なる高付加価値を狙った難不燃材生産事業を開始した。現在、防火性能試験に合格し、国土交通省の不燃及び準不燃材料認定、不燃外装材、防火構造（耐力壁）認定を取得している。

成果

設立時、当組合が掲げた目標は次のように達成している。 森林資源の有効利用：丸太乾燥による根曲がり材の利用増加、 木質燃料による乾燥（省エネ）：木屑廃材燃料による乾燥システムの稼働、 品確法適合材の供給：国土交通省の認可取得、 安全で健

康な木造住宅:不燃外装材を使用したリフォーム施工。乾燥梁材を使用した建物施工。一方、組合員企業は、次の成果を得ている。 業界における組合員企業の信用力向上、乾燥技術委員会で検討している品質管理に関する特性要因図などの手法を組合員企業で活用した品質の向上、 組合で実施している現品単品管理を組合員企業で活用した歩留まり率の向上、 共同乾燥によるコストの削減。コスト削減、収益向上については、次期以降の組合事業拡大による大幅な増加が期待されている。